

## PTA活動報告 「第34回 広島市中学校PTA研修会」

先日、標記の研修会に参加しました。実施概要と気づいた点等をご報告いたします。

【日時】 平成20年11月30日(日) 10:00~15:40

【会場】 広島市立江波中学校

【主催】 広島市PTA協議会

【主管】 広島市中区PTA連合会

【後援】 広島市教育委員会

- 【プログラム】
1. 開会行事
  2. 講演 「子どもから大人への心の発達の道すじ」  
安田女子短期大学・比治山女子短期大学・広島大学法学部  
非常勤講師、臨床心理士 新宅博明
  3. 昼食 (アトラクション:「和太鼓演奏」 江波の波打ち太鼓ひびき会)
  4. 分科会 (学級PTA活動、学年PTA活動、地域ぐるみ教育、家庭教育、広報活動、人権教育)
  5. 全体会
  6. 閉会行事

【参加者】 河野校長、三浦教頭  
川崎会長ほか 計10名

### 【報告】

<講演> 気づいた点

- ①子どもにとって親は、自分にとって一番頼りになる、世の中で最も信頼のおける存在である。
- ②子どもは親の期待に応えようとする、過剰に順応しようとするそれがストレスとなる場合がある。
- ③幼少期から「自分はこの親にとって、かけがえのない大切な存在である。」ということを感じさせてあげる。落ち込んでいるときこそ、その子に「あなたは私にとって本当に大切な子だよ」といって、希望をもてるようリセットしてあげる。
- ④うまいしかり方
  - ・悪い結果の時：自分でも原因は理解できている場合は、あまり原因を問いたださなくて、未来について問う。

- ・よい結果の時：そのよかった原因を聞いてあげる。自慢して話したがる、それが自信につながる。

<分科会> 各分野に研修参加者が分かれて、テーマにそった討議を行いました。  
また、来年は中広中学校が学級 PTA 活動の報告を担当する予定です。

<全体会> 分科会毎の討議結果の報告を行いました。